

# 過去

1945年8月9日 長崎に**原爆投下**



## ○何で長崎に原爆が落とされた？

第一原爆投下目標地の小倉は視界が悪かったため、原子爆弾を積んだB29は第二原爆投下目標地であった長崎に向かった。当時、長崎は造船所や製鋼所などがある軍事拠点だった。アメリカは長崎を攻撃し軍事の施設を破壊することで、日本に早く降伏させようとした。

## ○どのような被害がでた？

約7万4000人が亡くなり、約7万5000人が負傷。原爆の熱戦・爆風・放射線による病気が人々を苦しめ、生き残った人の中にも長い間苦しんでいる人がいる。また、長崎市内の約1万8500戸（36%）が被害を受けた。

## 三瀬清一郎さんの体験

- ・爆心地から3.6km離れた自宅で被爆
- ・奇跡的に家族八人助かった
- ・大けがをした人たちが小学校に運ばれて運ばれていくのを見た
- ・学校が再開した時、友達が原爆でなくなったこと亡くなったことを知った。
- ・戦後は食べるものがなかったので、木の実やハチの巣、魚などを自分で取って食べていた。

## 核とは？

その中でも、核分裂の連鎖反応によって膨大なエネルギーが発生するのを利用した兵器が

**原子爆弾**と呼ばれる。

他にも水素爆弾や核ミサイルなどがある。

## 広島に落とされた原爆

➡ 「リトルボーイ」

ウラン235を臨界量より少ない2つのかたまりに分けて爆弾に入れておき、爆薬を使ってかたまりを一つに合体させ、一瞬で臨界量以上になるように作られました。ウラン235が臨界量以上になると、100万分の1秒というごく短い間に核分裂連鎖反応が起こり、膨大なエネルギーが一度に放出されました。



## 長崎に落とされた原爆

➡ 「ファットマン」

プルトニウムを取り囲むように爆薬が配置され、これを爆発させることで、プルトニウムを内側に圧縮して核分裂を引き起こす「インプロージョン方式」と呼ばれるものです。

原爆のエネルギーのうち、約50パーセントが爆風、約35パーセントが熱線、約15パーセントが放射線といわれています。



## 核が人体に及ぼす影響

爆風、熱波、放射線、放射性降下物が無数の人々の命を奪い、人体に短期的・長期的に計り知れない影響を及ぼします。

(核兵器禁止条約はなぜ重要な？ - 赤十字国際委員会 [icrc.org](http://icrc.org))

# 現在

原爆の恐ろしさが世界に  
知れ渡っている現在も、  
核兵器の数が0になった  
わけではありません。



今、核兵器が投下  
されると...

80年前、長崎・広島に  
投下された原爆の

**3000倍**

長崎に投下された  
ファットマン

現在の核兵器の数

12,520



保有国内訳

### なぜこの条約が作られたの？

現在も世界には多くの核兵器が存在する。現状に強い危機感を抱いた核兵器を持たない国々が「**核のない世界**」に向けた新しい流れを生み出そうと作られた。

### 核兵器禁止平和条約とは？

人類滅亡さえもいたしかねない「非人道兵器」である核兵器の**全廃**をめざして、核兵器を**作ることも、持つことも、使うことも、すべて禁止**した条約。

### 条約発効により何が変わったの？

条約の発効は、核兵器の保有も使用も禁止であるという国際世論の強化に繋がる。もちろん発行したからといって、核兵器がすぐなくなるわけではない。この条約があることで核兵器に「**絶対悪**」のイメージが与えられ、核兵器に対する意識が変わり、**廃絶に向けた動きの促進**につながると考えられている。

## 核兵器禁止平和条約

### ロシアのウクライナ侵攻もあるけど…

2022年2月に始まったロシアのウクライナ軍事侵攻により、核兵器が実際に使用されるのでは、との危機感が高まった。条約の支持国は、こうした状況下だからこそ、「**核抑止では安全は守れない**」という条約の訴えがますます重要であり、**世界は核兵器廃絶に向けて動くべきだ**、と主張している。

### 条約に反対する国は何と言っているの？

9つの核保有国と、その核兵器に依存している約30か国の「核の傘」の下の国々は、条約に著名・批准していない。核兵器があるから自分の国や仲間の国の安全が守られている、と考えられているからである。これらの国々は、条約があっても核兵器は一発もなくなる。世界の国々が、条約に反対する国と賛成する国に分断されることで、むしろ「**核のない世界**」は遠ざかる、と主張している。

# 未来

？ この世界から核を完全になくすことはできるのかな



長崎研修で行った「平和記念像」

自分の国を守るために、多くの国が核爆弾を持っているからなくすのはむずかしいかな...  
全ての国の意見がそろって、いっせいになくさないとその状態はつづきそう

●核をなくすためにしている会議では、“核爆弾が使われる可能性はまだまだある”と言われている

核の開発をしている北朝鮮が使うかも...

中国が戦争して使うかも...



アメリカが戦争で使うかも...

核を完全になくすのはむずかしい。じゃあどうすれば平和になるのだろう





# ”核をなくす”ことを目指すのではなく、”核と共存した”上で平和を目指す！

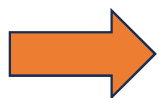
\*いきなり核爆弾をなくすのは無理だから、「核爆弾が存在する前提」の中で平和になるように考える

たとえば...

爆弾を日常生活で使う

戦争を経験した人の話を聞く機会をもっと作る

エネルギーに変えてみる！



爆弾のエネルギー

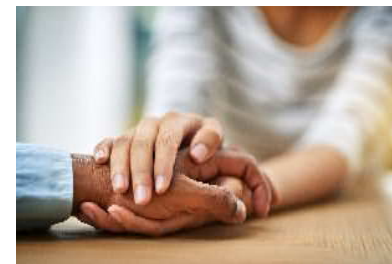
電気に！



「平和は人類共通の世界遺産」  
(長崎でお話して下さった三瀬さんの言葉)

<未来に向けて>

だれもが、人を傷つくと心が痛むと思います  
みんながその痛みを大事にして、「人を傷つけるのをやめよう」という考え方が、どんどん  
大きくなっていったら、いつか核兵器を持たなくて良くなる日も来ると思います



作成者：

(スライド候補2)

# 未来

「平和は人類共通の世界遺産」  
(長崎でお話して下さった三瀬さんの言葉)



これから

- ・ 追い込まれた北朝鮮が先制使用する
- ・ 台湾をめぐり 中国とアメリカが対立して使用する

核兵器を保有している国がある以上、どこかの国が核兵器を使う可能性は大いにある

## [核兵器をなくす]

目指すのは核兵器に頼らなくても全ての国に安全が確保される世界



シフトチェンジ

## [核兵器と共存する]

核兵器を完全になくすのは難しい

※ 核戦争シュミレーション...世界各国の専門家が集まり、核兵器が使われたらどうなるかを想定したもの